

OKB大垣養老水素ステーション開設

3月29日(木)、笠郷地区船附内の大垣共立銀行船附出張所の敷地内に「水素ステーション」が開設され、開所式が行われました。県下では5カ所目となるこの施設は、燃料電池車(FCV)に水素を供給することができます。燃料電池車は、水素を燃料に走行するためCO2などの有害物質ガスを排出しないクリーンエネルギー車です。

式の後半に、燃料電池車に水素を供給するデモンストレーションが行われると、見学していた住民らから拍手が起きました。

※移動式水素ステーションのため常駐していない場合があります



燃料電池車に水素を供給するデモンストレーションが行われました

第2れんげの家開所



「れんげの家」は、養老福祉作業所や一般就労事業所に通所する障がいを持つ利用者が、親元や兄弟家族と離れて共同生活する拠点です。

今回、第2棟目である「第2れんげの家」が開所され、3月26日(月)に竣工式が行われました。

式の中で、開設・運営主体である町社会福祉協議会の安田澄雄会長は、「利用者に喜んでいただけるよう、安心・安全に暮らせる快適な施設づくりに取り組みたい」と新たに抱負を述べられました。

多年にわたる功績

4月12日(木)、交通安全功労者表彰を受賞された、養老地区交通安全協会の安田正直さん(上多度分会)、大橋柁利さん(小畑分会)、安田正彦さん(多芸分会)が大橋孝町長に受賞を報告しました。交通安全功労者表彰は、多年にわたり交通安全の推進に功労、功績のあった人に贈られます。

報告を受け大橋孝町長は、「昨今の交通事故件数減少は、皆さんの街頭啓発などの活動のたまものであり感謝します」と述べました。

岐阜県交通安全対策協議会 交通安全功労者表彰
会長賞 安田正直さん
連名賞 大橋柁利さん 安田正彦さん



受賞の報告をする安田正直さん、大橋柁利さん、安田正彦さん(左から)